

# 札幌トレセン大会報告書

2017. 8. 23

札幌4種技術委員会

(札幌ブロックトレセン U10 大畑亮太)

## 1、大会名・日程

トレセン交流大会U11 札幌開催 2017

2017年8月7日(月) 8日(火)

## 2、参加選手( )内は所属チーム

U-10

Gk 上条 冬桜(西園) 戸城 拓弥(アグレ)

FP 大賀 康永(真駒内南) 柿崎 良太(salvia) 中村 透羽(salvia) 千葉 来輝(FC DENOBA)

丸井 陽人(札幌ジュニア) 株本 琉杏(JSN) 中條 駿(L-WAVE) 高橋 欧太郎(リベルタ栄町)

若原 晃大(LIV) 酒井 隼人(対雁) 井田 颯太(アスルクラロ札幌) 秋 陽皿(SSS)

松井 應典(SSS) 宮田 岳來(SSS)

## 3、引率者名

大畑 亮太 札幌ブロックトレセンU-10]

櫻井 健愛 札幌ブロックトレセンU-10

浅川 夏輝 札幌ブロック GK スタッフ

## 4、大会結果

1日目

千歳 1対1 苫小牧B 1対0 函館B 2対4 コンサドーレ 1対3

2日目

北B 0対0 南B 3対3 西B 1対2 東B 3対0

2勝3分3負

## 5、成果と課題

成果

- ・ボールを奪いに行く中から役割が決まるようになってきた。
- ・守備で役割が決まるようになり攻撃でもバランスを意識することが増えた。
- ・奪ったボールを判断の中で丁寧にプレーすることが出来ることが少しずつ増えた

課題

- ・守備での1対1の対応が出来ずに状況に応じた守備が個人でできない
- ・守備で頑張っているとそのままの勢いで攻撃をしてしまうことが多かった
- ・個人の技術としてできないことにトライすることが少ない(利き足でない脚を使わないなど)。
- ・ピッチ以外でも自分のことを自分でしようとする選手がいた

コミュニケーション、積極性、自立など人間としての部分も見ていく事が必要に感じました。